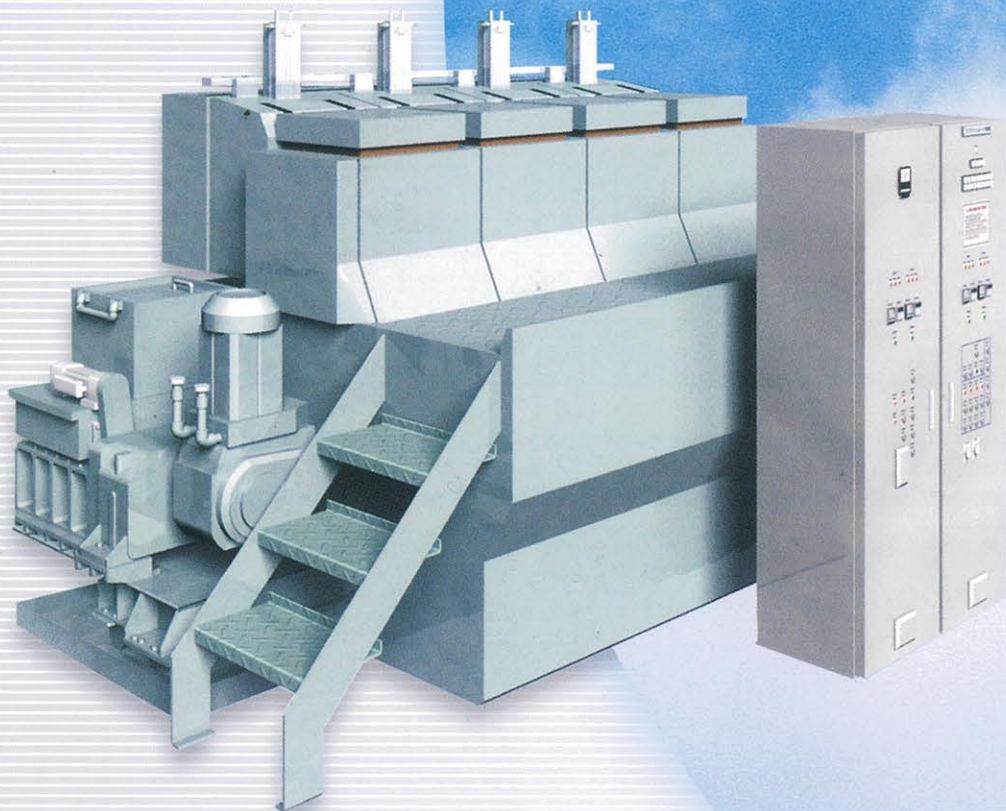


感染性廃棄物滅菌破碎装置

Sterilizing and Crushing System for Infectious
Wastes of Medical Institution

SANI CRUSH SUPER

サニクラッシュ・スーパー



サノヤス・エンテック株式会社
Sanoyas Entech Corporation

サニクラッシュ・スーパーの仕様 Specifications of "Sani-Crush Super"

項目		型式	SC-10-80L	SC-01-160L	SC-02-320L
滅菌処理	処理槽容量		80リットル×1槽=80リットル/工程	160リットル×1槽=160リットル/工程	160リットル×2槽=320リットル/工程
	処理時間		約70分間/工程		
	滅菌方法		加熱窒素循環方式(乾熱滅菌法) + マイクロ波照射滅菌		
破碎	破碎方式		二軸式破碎機		
	動力		3.7kW		
使用電源			3相 200/220V 50/60Hz 35kW 200A	3相 200/220V 50/60Hz 42kW 200A	3相 200/220V 50/60Hz 63kW 300A
滅菌槽ヒータ			12kW×1槽=12kW	20kW×1槽=20kW	20kW×2槽=40kW
窒素発生装置性能			6Nm ³ /h 95%	10Nm ³ /h 95%	20Nm ³ /h 95%
コンプレッサ容量			3.7kW	7.5kW	11kW
冷却方式			水冷窒素循環方式		
水消費量			74リットル/工程	100リットル/工程	200リットル/工程
消費電力量			17kWh/工程	30.2kWh/工程	67.4kWh/工程
扉開閉方式	投入扉		開閉方式		
	排出扉		スライド方式		
設備スペース (幅×奥行×高さ)mm			3,100×3,200×3,200	4,000×7,000×4,500	5,000×8,700×4,500
全体重量			約3,000kg	約3,800kg	約5,900kg
安全装置	破碎機投入口		破碎停止インターロックスイッチ付		
	装置異常時		自動停止機能・加熱滅菌槽強制冷却機能付		

(多槽タイプも可能です)
Available also for Multi-Unit types

サニクラッシュ・スーパーの滅菌効果(温度条件/滅菌時間)

Sterilization Effect of "Sani-Crush Super"(Temperature Condition and Sterilization Time)

検体	試験内容	試験方法			試験結果
		検体の作動条件	生物学的インジケータ	試験用培地及び培養条件	
乾熱滅菌槽	カテーテル及び生理食塩水の容器(以下「模擬廃棄物」と言う)を検体中に設置し、生物学的インジケータを模擬廃棄物中の3箇所に置いた(a,b及びcとする)。検体を作動させ、作動終了後、生物学的インジケータを培養し、菌の生育の有無を確認した。	180℃窒素充てん、60分間	滅菌テスパーS (Lot.98018、栄研器材株式会社) Bacillus stearo thermophilus ATCC 12980	①増菌用培地 0.2%BTBを1.5%添加したソイビーン・カゼイン・ダイジェスト培地(日本製薬株式会社) 55℃ 3日間 ②菌数測定用培地 標準寒天培地(栄研器材株式会社) 55℃ 3日間	結果を表-1に示した。 本試験条件において、生物学的インジケータのすべての胞子の死滅が認められた。
マイクロ波照射機能付乾燥滅菌槽	培地をしみ込ませた紙おむつ35枚を5枚ずつ7段にして検体中に設置した。1.4及び7段目の紙おむつ中に生物学的インジケータを1枚置き、生物学的インジケータを培養し、菌の生育の有無を確認した。	180℃窒素充てん、マイクロ波3kw、2.54GHz、20分間連続照射後、2分間隔で1分間照射を15回繰り返す。	滅菌テスパーG (Lot.98003、栄研器材株式会社) Bacillus subtilis ATCC 6633	①増菌用培地 0.2%BTBを1.5%添加したソイビーン・カゼイン・ダイジェスト培地(日本製薬株式会社) 37℃ 3日間 ②菌数測定用培地 標準寒天培地(栄研器材株式会社) 37℃ 3日間	結果を表-2に示した。 本試験条件において、生物学的インジケータのすべての胞子の死滅が認められた。

表-1 生物学的インジケータの培養結果

Table-1 Cultivation result of Biological Indicator

対象	設置場所	生育の有無	
		試行1回目	試行2回目
検体	a	-	-
	b	-	-
	c	-	-
対照(未処理)	***	+	+

生物学的インジケータの生菌数: 1.1×10^5 /枚
+: 菌の生育を認める - : 菌の生育を認めず

表-2 生物学的インジケータの培養結果

Table-2 Cultivation result of Biological Indicator

対象	設置場所	生育の有無
対照(未処理)	***	+

生物学的インジケータの生菌数: 1.2×10^6 /枚
+: 菌の生育を認める - : 菌の生育を認めず

試験依頼先: 財団法人日本食品分析センター

試験成績書発行年月日

平成11年12月6日

試験成績書発行番号

第299110510-003号
第299110510-005号

製造・販売元



サノヤス・エンテック株式会社

〒542-0073 大阪市中央区日本橋1丁目17番17号

TEL.06(6632)8162<代表> FAX.06(6632)8169

URL: <https://www.sanoyas-entech.com/>

●本社:大阪 ●支店:東京・福岡

当カタログは製品の性能向上のため、予告なく変更することがあります。